

2000年に渡って語りつがれてきた十字架の物語は、  
 今バッハの音楽によって時間の隔たりを超え、  
 今なお我々の内に沸き続ける  
 「慰めの源泉」となることでしょう。

鈴木雅明

鈴木雅明



© Gert Mother

1724年4月7日、バッハはライプツィヒに赴任して初めての聖金曜日を迎えていました。ライプツィヒでは、このキリストの受難を記念する最も重要な日に、聖トマスと聖ニコライの二つの教会で、毎年交互に受難曲が演奏されていたのです。バッハはこの日、恐らく特別な思いを込めて楽長として最初の受難日用作品『ヨハネ受難曲』を聖ニコライ教会で演奏しました。この受難曲は、作者の思い入れがよほど深かったのか、バッハはその後、生前少なくとも4回演奏し、そのつど手を加えて改良を施しています。『主よ、主よ、主よ』という3回の叫びから始まるヨハネ受難曲は、

その基となったヨハネの福音書を反映して、合唱を主体とした劇的な性格を持っています。福音史家の語るナレーションに乗って、残忍な十字架刑に引き立てられるイエスとその周囲での物語がひとつひとつ劇的に語られ、そのつど、それを今改めて見る「私」自身の思いと『私達』の悔い改めの決意が、アリアとコラールに凝縮されるのです。こうして2000年に渡って語りつがれてきた十字架の物語は、今バッハの音楽によって時間の隔たりを超え、今なお我々の内に沸き続ける「慰めの源泉」となることでしょう。  
 鈴木雅明 (1998年 ヨハネ受難曲演奏会のリーフレットから)

**鈴木雅明とバッハ・コレギウム・ジャパン (合唱&管弦楽)**  
 Masaaki Suzuki & Bach Collegium Japan, chorus & orchestra

鈴木雅明は、J.S. バッハの宗教音楽作品を中心に活躍する、日本を代表するオルガン・チェンバロ奏者。東京芸術大学教授。12歳から教会のオルガニストをつとめ、東京芸術大学作曲科から同大学院オルガン科に進む。その後、アムステルダムのスウェーリンク音楽院に進み、チェンバロを名手トン・コープマン、オルガンをピート・ケーに学ぶ。1990年、世界の第一線で活躍するオリジナル楽器のスペシ



2006年5月 ライプツィヒ聖ニコライ教会で喝采に応えるバッハ・コレギウム・ジャパン

ヤリストを擁してオーケストラと合唱団からなる〈バッハ・コレギウム・ジャパン〉を結成。特にJ.S. バッハの宗教作品を中心とするバロック音楽を理想的に上演・普及させることを活動の主眼とし、国内外で活発な演奏会活動、録音を行っている。近年の活動としては、2006年アメリカ公演(器楽アンサンブル)、および5カ国10公演に及ぶヨーロッパ・グランド・ツアーを行ない、各地で高い評価を獲得した。

🎻 第30回 名古屋国際音楽祭 2007年3月~6月 🎻

<p><b>3/21</b> [水・祝]   1:00PM開演                  S¥21,000~D¥8,000</p> <p><b>ズービン・メータ指揮</b>                  イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団</p> <p><b>プログラム</b> R.シュトラウス: ツァイトストラはかく語りき                  ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」</p>	<p><b>5/17</b> [木]   6:45PM開演                  S¥15,000~D¥5,000</p> <p><b>クリストフ・フォン・ドホナーニ指揮</b>                  ハンブルク北ドイツ放送交響楽団                  ~ブラームス・スペシャル~</p> <p><b>プログラム</b> ブラームス: 交響曲第1番、第3番</p>	<p><b>6/17</b> [日]   4:00PM開演                  S¥8,000・A¥6,000・B¥4,000</p> <p><b>小林研一郎の「カルミナ・ブラーナ」</b></p> <p><b>プログラム</b> メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲ホ短調                  オルフ: 世俗カンタータ「カルミナ・ブラーナ」</p>
<p><b>4/1</b> [日]   5:00PM開演                  S¥9,000~D¥4,000</p> <p><b>バッハ・コレギウム・ジャパン「ヨハネ受難曲」</b></p> <p><b>プログラム</b> J.S. バッハ: ヨハネ受難曲 BWV245 (第4稿)                  日本語字幕付</p>	<p><b>5/31</b> [木]   6:45PM開演                  S¥15,000~D¥5,000</p> <p><b>ミハイル・プレトニョフ指揮</b>                  ロシア・ナショナル管弦楽団</p> <p>[ピアノ] ラファウ・ブレハッチ  <b>プログラム</b> ショパン: ピアノ協奏曲第1番 ほか</p>	<p><b>6/24</b> [日]   5:00PM開演                  S¥16,000~D¥6,000</p> <p><b>イタリア・スポレート歌劇場</b>                  ロッシーニ「セビリアの理髪師」</p>
<p><b>4/10</b> [火]   6:45PM開演                  S¥17,000~D¥6,000</p> <p><b>エディタ・グルベローヴァ</b>                  オペラ・アリアの夕べ</p> <p><b>プログラム</b> 歌劇「ノルマ」より「清らかな女神よ」ほか</p>	<p><b>6/14</b> [木]   6:45PM開演                  S¥9,000~D¥4,000</p> <p><b>ギドン・クレーメル &amp; クレメラータ・バルティカ</b>                  ~イタリア名曲の旅~</p> <p><b>プログラム</b> ヴィヴァルディ: 四季 ほか</p>	<p style="text-align: center;"><b>会場</b></p> <p>3/21~6/14 愛知県芸術劇場コンサートホール                  6/17 名古屋市民会館大ホール                  6/24 愛知県芸術劇場大ホール</p>

※入場料にはすべて消費税が含まれております。※プログラム内容、出演者等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児童のご入場は同伴の場合でもお断り致します。